

1本から生産可能な 高品質手作りばね



東海バネ工業株式会社

完全受注 小口注文生産に特化

ばね専門メーカーとして70年以上の歴史を持つ東海バネ工業。渡辺良機社長は、「他の会社がやりたがらない仕事を引き受ける」と、創業以来のモットーを語る。大量生産の大口注文は受けず、小口注文に限定。年間、約960社から3万件の受注を受けるも、平均受注数は5ロット。平均受注金額は6〜7万円という少量生産体制だ。

1本からの注文も受ける多品種微量生産に加え、「10年前に注文したあの製品と同じものを作ってくれ」という生産頻度の少ない注文が多いのも特徴だ。渡辺良機社長は「小ロットに限定したばね会社は世界でうちだけです」と胸を張る。

同社がこのような体制を築いたのは、30年ほど前、全売上の4分の1以上を占める会社との取引を停止したことがきっかけ。以降は1社のみ依存することをやめ、少量多種生産体制を経営基盤とした。他社が「非効率だ」と敬遠する仕事は、価格競争に巻き込まれないというメリッ

トもある。

「手間ひまをかけて取り組んだ職人の技術や思いを無用にしない」ばねづくりを続ける同社。製品は、原子力発電所、火力・水力発電所内で使用される安全弁やバルブ、発電・電力プラント内の蒸気（ガス・水力）タービンや燃料電池等で使用されるタービンブレードや主軸のシーリング、工作機械に使用されるコイルばね、皿ばね、板ばね等、形状も活躍の場も多種多様である。

質の高いばねを製作するには国家資格「金属ばね製造技術士」が必要。同社では、多くの「金属ばね製造技術士」が、手作りでなければ作れない完全受注のばねを作り続けている。

ホームページ上で

ばね製作のノウハウを公開 新たな顧客の獲得につなげる

東海バネ工業では、30年前からコンピュータを導入。一度受注した製品はすべてデータベース化している。単に図面だけを残すだけでなく、技術者のノウハウ等も記録しており、

10年後に同じ製品の再注文があってもすぐに対応できるのだ。こうした技術の継承は、1%を切るクレーム率にも表れている。

また同社では、これまで積み重ねてきたばね製作のノウハウを、ホームページ上で公開。技術力を広くアピールし、

新たな顧客の取り込みを狙ってきた。狙いは成功し、顧客は増加。特に増えたのが、大学の研究室からの依頼。高精度な上、オーダーメイドできる同社の生産体制が、試作を重ねる大学等の研究機関のニーズに合致したのだ。

「当社では数量で顧客を差別しません。1本でも特別なばねが必要なお客様の問題を解決する。ありがたいと言われてさらにお金をいただくのは当社だけです」と渡辺社長は笑う。

主な事業内容

熱間コイルばね
・冷間コイルばね
・皿ばね・板ばね等
金属ばねの製造・販売等



渡辺良機さん
代表取締役社長

Company Profile

東海バネ工業株式会社

住所 / 〒553-0002
大阪府大阪市福島区鶯洲3-7-27

創業 / 昭和9年3月

設立 / 昭和19年3月

資本金 / 9,644万円

従業員 / 80名 (平成21年1月現在)

TEL / 06-6453-3120

FAX / 06-6453-6181

ISO 9001
ISO 14001



<http://www.tokaibane.com/>